

北部圏域 中津地域



センター長 川島 眞人



担当窓口 島澤 真一

1. 連絡協議会運用規定

北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会 設置要綱

【目的】

第1条 高齢者や障害を持つ人々が、自立した生活を住み慣れた地域で送れるよう、保健・医療・福祉の連携のもとに中津地域の地域リハビリテーション支援体制の検討を行うため、北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会（以下、協議会という。）を設置する。

【事業】

第2条 協議会は前条の目的を達成するために、次の検討を行う。

- (1) 地域リハビリテーションの普及と啓発活動
- (2) 中津地域におけるリハビリテーション連携指針の作成
- (3) 中津地域の保健・医療・介護職種に対するリハビリテーション教育研修事業
- (4) 中津地域におけるリハビリテーション資源に関する調整および協議
- (5) その他、必要事項の検討

【委員の構成】

第3条 協議会は別表に掲げる委員をもって充てる。

【委員の任期】

第4条 委員の任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。

【事務局】

第5条 本会の事務局は北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センターである川島整形外科病院に置く。

【会議】

第6条 会議の開催は原則1年に1回とする。

- 2 会議には議長及び副議長を置き、議長は本センター長が努め、副議長は本副センター長が努める。
- 3 副議長は議長を補佐し、不測の事態が生じた場合はその職務を代行する。

【会則変更】

第7条 会則の変更は協議会の出席者の2/3以上の同意を必要とする。

【作業部会】

第8条 協議会は必要に応じ作業部会を設置できるものとする。

附則 本会則は平成 18 年 1 月 1 日から施行する。

平成 18 年 4 月 1 日改定

平成 21 年 3 月 4 日改定

<北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会委員>

区分	所属・職名
県リハセンター代表	県リハセンター センター長（湯布院厚生年金病院 院長）
広域リハセンター代表	医療法人玄真堂 川寫整形外科病院理事長
中津市代表	中津市役所国民健康保険課市民健康推進係係長
北部保健所	北部保健所 所長 地域保健課
中津医師会代表	中津市医師会 代表
中津歯科医師会代表	中津歯科医師会 代表
中津薬剤師会代表	中津薬剤師会 代表
老人福祉施設代表	特別養護老人ホーム いずみの園 施設長
老人保健施設代表	介護老人保健施設 なのみ 代表
地域包括支援センター代表	中津市地域包括支援センター代表
(社)大分県理学療法士協会 代表	県北地区ブロック長
(社)大分県作業療法士協会 代表	中津支部 支部長
大分県言語聴覚士協会 代表	大分県言語聴覚士協会 代表
中津市介護支援専門員 協議会	中津市介護支援専門員協議会 代表幹事
大分県歯科衛生士会代表	大分県歯科衛生士会 中津地区代表
地域住民代表	司法書士吉田清勝事務所
地域住民代表	中津市「運動で健康づくり推進協議会」会長
患者・家族の会代表	中津市障害児者父母の会 会長

中津圏域地域リハビリテーション広域支援センターより、北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センターへ名称変更のため、連絡協議会設置要綱内の名称を変更。

2. 事業報告

<地域リハビリテーション実施機関への支援>

地域住民の相談への対応に係る支援 48 回

- ・健康教室：沖代地区（第 1.3 土曜日） 大幡地区（第 2.4 土曜日）
- ・転倒予防教室：山国地区（第 2 火曜日） 各 PT 1～2 名派遣

<リハビリテーション施設の共同利用>

- ・大分県理学療法協会県北臨床教育プログラム (H23. 7. 22)
- ・大分県臨床検査技師会研修会 (H23. 6. 4)

<地域におけるリハビリテーション実施機関等の従事者に対する援助・研修>

- ・北部保健所 神経難病健診個別相談会 PT1 名、OT1 名派遣 (H23. 9. 27)
- ・中津市元気ハツラツ教室 PT1 名派遣 (H23. 7. 15 9. 14)
- ・中津市転倒予防教室 (耶馬溪) PT1 名派遣 (H23. 7. 15)
- ・中津市転倒予防教室 (耶馬溪) PT 1 名派遣 (H23. 11. 4)
- ・大腿骨頸部骨折連携パス作業部会 PT1 名 OT1 名派遣 (H23. 6. 25)
- ・北部保健所脳卒中地域連携パス作業部会 PT1 名派遣 (H23. 9. 13)
- ・北部保健所脳卒中地域連携パス連絡協議会 PT1 名派遣 (H23. 8. 30)
- ・大分県臨床検査技師会研修会 PT1 名、OT2 名派遣 (H23. 6. 4)
- ・大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会
(県北ブロック) 研修会 PT1 名派遣 (H23. 10. 14)
「地域リハビリテーション広域支援センターの役割」
「介護予防の運動器機能向上訓練」
「職員の腰痛や肩こり予防」

<リハビリテーション従事者に対する研修>

日 時：平成 23 年 10 月 1 日 (土)

場 所：川寫整形外科病院 3 階コミュニティホール

対 象：中津市医師会会員、保健・医療・福祉関係者、
地域ボランティアグループ、一般の方

内 容：『全身と口腔衛生の関連に関する話』 『口腔ケアの実際』
大分大学医学部歯科口腔外科学教授 河野憲司
歯科衛生士 大鋸優香 山崎靖子

参加者数：137 名

後 援：大分北部保健所脳卒中地域連携パス連絡協議会

共 催：豊前豊後大腿骨頸部骨折地域連携パス研究会

日 時：平成 24 年 1 月 28 日 (土)

場 所：川寫整形外科病院 3 階コミュニティホール

対 象：中津市医師会会員、保健・医療・福祉関係者、
地域ボランティアグループ、一般の方

内 容：『地域医療・介護における運動器リハビリテーションの
絶大なる効果』

和歌山県立医科大学リハビリテーション科教授 田島文博

参加者数：123 名

共 催：豊前豊後大腿骨頸部骨折地域連携パス研究会

日 時：平成 23 年 6 月 25 日（土）、7 月 23 日（土）、8 月 27 日（土）、
11 月 26 日（土）、平成 24 年 2 月 26 日（土）
場 所：川 瀧 整 形 外 科 病 院 3 階 コ ミ ュ ニ テ ィ ホ ー ル
対 象：保健・医療・福祉関係者、地域一般の方
内 容：健康教室『膝の運動について』 当院理学療法士
『高気圧酸素療法は老化現象を遅らせることができるでしょうか？』
当院臨床工学技士
『ロコモ予防に！骨粗鬆症と食べ物の栄養について』
当院管理栄養士
『大腿骨頸部骨折の地域連携パスについて』 当院 Dr
『嚥下障害と食事介助について』 当院 Ns・ST
参加人数： 約 50 名

<後援・協力研修会：中津市医師会学術講演会>

『慢性膵炎における最近の話題』

九州大学大学院医学研究院准教授 伊藤鉄英（H23.5.19）

『ホルモン関連診療の最近の話題から』

福岡大学医学部内分泌糖尿病内科学講座教授 柳瀬敏彦（H23.6.23）

：第 5 回二豊リウマチフォーラム

『ここまで進んだリウマチ診療』

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科膠原病・リウマチ内科学教授

宮坂信之（H23.10.15）

：中津整形外科フォーラム

『最新の先天性股関節脱臼』

台北医科大学 教授 Ken N Kuo（H24.6.8）：二豊整形外科フォーラム

第 36 回『骨粗鬆症性脊椎骨折の治療上の課題』

東京医科歯科大学整形外科教授 大川淳（H23.8.26）

第 37 回『変形性股関節症の手術療法～骨切り術を中心に～』

横浜市立大学大学院医学研究科運動器病態学教授 斉藤知行（H23.10.14）

第 38 回『骨粗鬆症治療の現況と今後 ～多様化と個別化へ～』

産業医科大学 整形外科教授 中村利孝（H24.2.17）

第 39 回『人工関節とスポーツ』

大分大学医学部 整形外科学 教授 津村弘（H24.7.27）

<連絡協議会>

開催なし（平成 24 年 6 月を予定）

<その他>

全日本病院学会（H23.10.29 沖縄）にて活動報告

※圏域ごとの地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（北部圏域）は
P100に記載